

事業評価シート【新規事業-1】

事業名	本納駅東地区土地区画整理事業(区画道路1号整備事業)			基本計画	章	都市基盤
事業コード					節	秩序ある市街地整備
課係名	都市整備課区画整理係	内線			項	秩序ある市街地整備の推進
担当者氏名		職名			細項目	新市街地の計画的整備

事業概要	<p>・本納駅東地区について、土地区画整理から地区計画へ変更し住宅が定着しやすい環境を整える。</p> <p>概要 地区面積24.9ha 『区画整理区域の解除』、『地区計画の都市計画決定』、『用途地域の変更』</p> <p>内容 区画道路1号～10号、歩行者専用道路1号～4号、公園3,000㎡、その他公共空地の整備</p>
------	--

現在の課題や市民要望など	平成26年に市長にまちづくり計画(地区計画)提案書が提出され、平成27年度に市の都市計画変更を行うとしていたが、各関係機関協議が整わなかったため計画の変更が出来ず28年の変更となる。平成27年度は以前から地元の強い要望のあった区画道路1号の拡幅工事を少しでも目に見える形にするため早期着手する。
--------------	---

事業目的	<p>① 道路の拡幅による利便性の向上と安全性の確保</p> <p>②</p> <p>③</p> <p>④</p>
個別取組	<p>① 区画道路1号の整備</p> <p>②</p> <p>③</p> <p>④</p>

事業による改善・変更点	<p>① 道路拡幅で国道との交通の利便性が向上し、歩行者の安全性も確保される。</p> <p>②</p> <p>③</p> <p>④</p>
-------------	--

事業対象	<input type="checkbox"/> 個人・世帯 <input type="checkbox"/> 団体(民間) <input type="checkbox"/> 団体(公共) <input type="checkbox"/> 内部管理 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ( )
内容	<p>①</p> <p>②</p> <p>③</p> <p>④</p>

業務形態	<input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 負担金・交付金 <input type="checkbox"/> その他 ( )
内容	<p>① 路線測量業務委託</p> <p>② 道路詳細設計業務委託</p> <p>③ 用地測量業務委託</p> <p>④ 用地買収</p>

支出根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	法令要綱等名称 <p>① 道路法</p> <p>② まちづくり計画(地区計画)提案書</p> <p>③</p> <p>④</p>
------	--	--

事業継続	<input type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 複数年度:無期 <input checked="" type="checkbox"/> 複数年度:有期 [ 始期 27 ~ 終期 30 ]	後年度負担	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
		内容	用地取得費、工事費

事業費の積算	27年度	路線測量業務委託(3,413千円) 道路詳細設計業務委託(4,364千円)	事業費	7,777	事務スケジュール	年月	内容	
			国 県			27.9	路線測量 L=0.5km	
			市 債	6,900			基準点測量・現況測量	
	その他					縦断測量・横断測量		
	一般財源	877				道路詳細設計 L=0.5Km		
	28年度	用地測量業務委託	事業費	11,000			28.4	用地測量 L=0.5Km
	国 県						公図等転写連続図作成	
	市 債		9,900				境界測量	
	その他							土地境界確認書作成
	一般財源	1,100						用地実測図・平面図作成
	29年度	用地買収	事業費	10,000			29.4	用地買収
	国 県							
市 債	9,000				30.4	工事		
その他								
一般財源	1,000							

経費節減効果	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	節減効果の内容	
金額	千円		

主要指標	指標の種類		計算方法	目標(推計)値			
	名称			27年度	28年度	29年度	
	■ 活動指標	①	総事業費	執行済額	7,777	18,777	28,777
		②					
	■ 成果指標	①					
		②					

### 事業評価シート【新規事業-2】

項目別評価	1. 実施主体・目的の妥当性		<ul style="list-style-type: none"> <li>自治体が関与すべき事業か。民間で実施できないか。</li> <li>総合計画における目的に合致するか。課題解決に結びつくのか。</li> </ul>
	評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)
	A	A. 妥当である B. 改善する余地がある C. 妥当ではない	<ul style="list-style-type: none"> <li>実施計画に市が地区計画を都市計画決定し地区施設の整備を行う事が位置付けられており、区画道路1号を市が整備する妥当性はある。</li> </ul>
	2. 事業の有効性		<ul style="list-style-type: none"> <li>意図した成果は確実に得られるか。</li> <li>類似の目的を持つ事業はないか。</li> </ul>
	評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)
	A	A. 有効である B. 改善の余地がある C. 有効ではない	<ul style="list-style-type: none"> <li>本納駅東地区内の区画道路1号を整備することにより、不便な交通状況を解消する事や児童や歩行者の安全も確保される。</li> </ul>
	3. 事業の効率性		<ul style="list-style-type: none"> <li>成果を維持したまま費用を削減する余地はあるのか。</li> <li>将来的なコストの増加・増大の要因はあるか。</li> </ul>
	評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)
	A	A. 効率的である B. 改善の余地がある C. 効率的ではない	<ul style="list-style-type: none"> <li>詳細設計を行うことにより、最も効率よく用地買収が出来、現地に適した施工も可能になり費用の軽減となる。</li> </ul>
	4. 緊急性		<ul style="list-style-type: none"> <li>今実施しなければならない理由。</li> <li>実施しない場合の問題点。</li> </ul>
	評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)
	A	A. すぐに実施する必要有 B. 2~3年後に実施する必要有 C. すぐに実施する必要はない	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成27年3月末に関係部署との協議が終了したので、平成27年度に変更図書を作成し、平成28年度に都市計画変更を行い、平成29年度から地区計画とする予定であるが、区画道路1号の施工は地元からの強い要望もあり学童の安全確保の為に緊急に行う必要があり、地区計画変更よりも前に着手すべきと考える。</li> </ul>
	5. 市民要望・公平性		<ul style="list-style-type: none"> <li>どういう市民要望があるのか。</li> <li>受益者負担は適正か。</li> <li>公平性の点から受益の偏り(特定の地域や個人等)はないか。</li> </ul>
	評価		◎評価理由(上記の観点により記入してください)
	A	A. 多くの市民要望有 B. 一部地域・団体等の要望有 C. 要望はない	<ul style="list-style-type: none"> <li>過去に、市へ学童の安全の為に道路拡幅の要望書が提出されているほか、協議会のたびに要望が寄せられている。</li> <li>平成15年に都市計画決定以来、遅々として事業が進まず、また事業区域内には、厳しい建築規制や都市計画税がかかっており、地域住民及び通学児童や多くの往来者の利便性向上にも繋がる。</li> </ul>
	6. 同規模他市・周辺市町村の状況		<ul style="list-style-type: none"> <li>ほとんどの自治体で実施、同規模以上の自治体は実施、ほとんど実施していないが先進的な取り組みであるなど、具体的に記述</li> </ul>
	<p>・県内の市町村でも、社会経済情勢や財政状況から長期未着手の土地区画整理事業について、地区計画を決定し、街並み誘導を図り、個別公共事業を実施している。近年では、平成22年に市原市や、平成19年に富里市で実施している。</p>		

総合評価	■実施計画における位置づけ、財政状況による実現性		
	評価		◎評価理由
	A	A. 実施 B. 一部実施 C. 実施しない	事業については、計画的な実施が求められるため、原則として当初予算で対応すべきであるが、実施計画に「本納駅周辺の計画的整備」が位置付けられており、実施することとする。
	■政策調整会議による評価		
	評価		◎評価理由
	A	A. 実施 B. 一部実施 C. 実施しない	地区計画決定前に区画道路1号の整備に着手すべきか評価が別れたが、現状が市道であり、通勤・通学路となっていること等を勘案し、事業に着手することとする。
	■庁議による方針		
	評価		
	A	A. 実施 B. 一部実施 C. 実施しない	区画道路1号の整備について、地元住民からの強い要望があること、通勤・通学の利用者の安全確保の為に緊急に行う必要があることから、地区計画変更を待たずに実施することとする。